

《第3期計画骨子・全体目標案に関する部会からのご意見》

◆第3期計画骨子について

- ・県の第2期計画を踏襲して、奈良県独自の方向性で良い。
- ・奈良県の特徴や暮らし方などがあるので、国の計画をそのまま使わなくても良い。
- ・緩和ケアは、共生に入れてしまうといかにも終末期医療のイメージになってしまうので、がん医療に組み込むのはよい。

◆全体目標について

- ・全体目標のうち、「がんによる75歳未満の死亡数を〇〇人にする」は、割合で示す方が良いのではないか。
- ・全体目標として、「死亡数を〇〇人にする」は違和感がある。
- ・「がんにならない、がんで死なない日本一」を目指すことにするのは、予防と早期診断が何よりも重要という視点で良いのではないか。
- ・「がんで若い人が亡くならない」という75歳以上を省いての目標は、県民の理解が得られるのか。
- ・「がんで若い人が亡くならない」というのは、高齢者が置き去りにされている印象がある。
- ・高齢者の死亡は、原因ががんだけではないので指標としても出しにくいところもある。
- ・目標設定は、ある程度項目は網羅されており、分かりやすいと思う。